



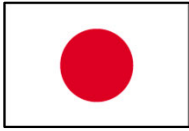
韓国で口蹄疫が発生！



今一度、発生予防を徹底しましょう！

韓国では、2023年5月に4年ぶりに口蹄疫の発生が確認されました。現在、我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。

過去の日本での発生をみると
まず韓国で発生しています！



2000年 → 2000年

2002年

2010年 → 2010年
2011年

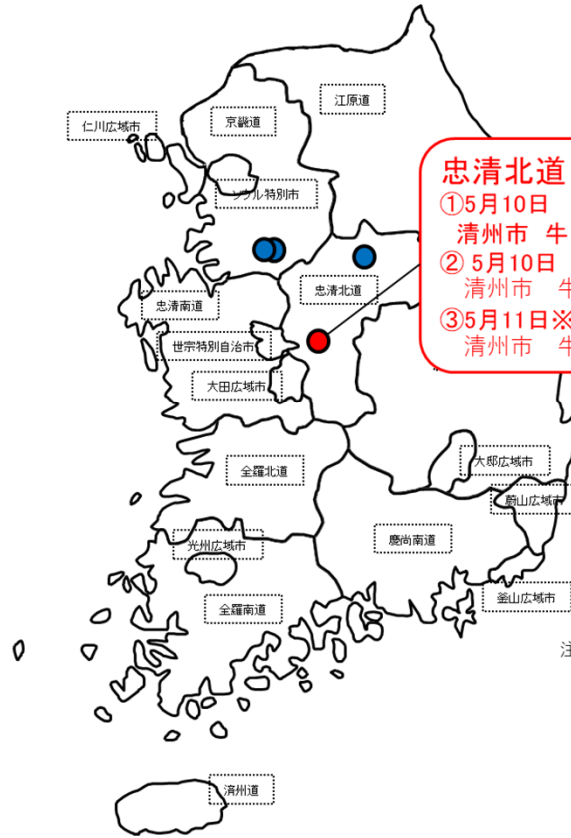
2014年

→ 現在

侵入する可能性
は非常に高い！！

韓国における口蹄疫の状況（2023年5月以降）

2023年5月11日時点



忠清北道(4件)

①5月10日

清州市 牛:2件(O型)

②5月10日

清州市 牛:1件(O型)

③5月11日※

清州市 牛:1件

注：日付はOIE報告の発生日
ただし、OIE未報告の場合は
韓国当局公表日（疑い又は確定）
とし、日付の後に※マークを記載

●：2023年発生日点
●：2019年発生日点（参考）

出典：韓国農林畜産食品部
OIE

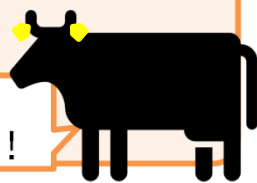
牛農家の皆様へ
発生予防の徹底をお願いします！

- 農場の出入口に看板を設置するなどにより、**関係者以外の立入を制限**しましょう。
- 農場の出入り時は、**専用の靴・衣服を着用し、手指を消毒**するとともに、持ち込む**物品**や出入りする**車両の消毒**を徹底しましょう。
- 畜舎の出入口に**専用の靴の着用**や**踏込消毒槽**等を設置することにより、出入りする人の**靴底の消毒**を徹底しましょう。



- 従業員の方も含め、**口蹄疫が発生している国への渡航**は可能な限り控えるとともに、これら国の**農場からの郵便物等**は衛生管理区域に持ち込まないようにしましょう。
- 毎日、飼養家畜の**健康観察**を行い、**疑わしい症状があれば直ぐに通報**しましょう。

裏面も
チェック！



専用の衣服・靴等の着用や効果的な消毒を実施しましょう！

- 衛生管理区域に立ち入る場合には、**専用の靴や衣服を着用し、手指消毒を実施**しましょう。
- 畜舎ごとに**専用の靴または踏込消毒を設置**し、使用しましょう。



専用の服や靴の使用、手指消毒

◎効果的な消毒のポイント

- 踏込消毒槽の消毒液は、汚れで効果が薄れるので、**まずは汚れを落としてから消毒**しましょう。また、**消毒薬が汚れていたら、直ちに交換**しましょう。
- 農場に出入りする車両を消毒する時は、**タイヤのみを消毒するのではなく、泥よけの内側部分まで消毒**し、衛生管理区域内で降車する場合は**農場専用のフロアマット等の使用や車内（ハンドルやドアノブ等）の消毒**を実施しましょう。



推奨される踏込消毒槽の設置方法

②消毒液の槽



①水洗の槽



汚れをしっかりと落としてから消毒！



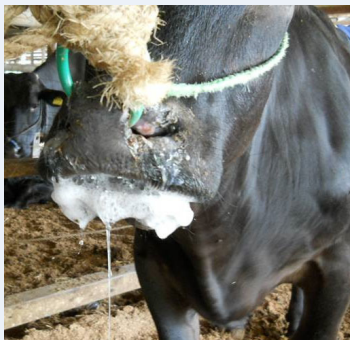
車両はタイヤだけでなく、**泥よけの内側まで消毒**し、**フロアマットの交換やペダル等車内も消毒**

《要注意》

- ★ **逆性石けんやアルコールは口蹄疫の消毒薬としては不適です！**
- ★ **消毒効果が弱まるので、酸性とアルカリ性の消毒薬を同時に使用しないこと！**

疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、**泡状のよだれ**を流したり、**口、鼻、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）**ができるのが特徴です。
～牛の症状～



鼻のびらん

写真：宮崎県提供



上顎口唇潰瘍



水疱が破れている

写真：動物衛生研究部門提供

毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、直ちに**獣医師**や**最寄りの家畜保健衛生所**に**連絡**しましょう。

牛では、**1頭のみに着目せず**、泡状のよだれを多く流している個体が多い、上記の症状が急速に広がるなど、**群としての異状の有無を確認**することが**重要**です。

連絡先：

（最寄りの家畜保健衛生所の
連絡先を記入しておきましょう！）